

**TT6,TT6-3**  
汎用タッチターミナル

- ◎プッシュロック式非常停止スイッチによる高い安全性
- ◎非常事態の人間の行動を配慮した3ポジションイネーブルスイッチ搭載 (TT6-3のみ)
- ◎タッチパネルと豊富なキースイッチによる操作性の向上
- ◎高速シリアル通信 (RS232C/RS422 対応) による抜群の応答性
- ◎Windows マシンでの作画ツールによる自在な画面設計
- ◎中国語等、外国語にも対応
- ◎USB ポートを搭載しダウンロード等の作業効率を向上
- ◎豊富な OEM 対応オプション (セレクトスイッチ等)

5.7 インチ液晶上でのグラフィックインタフェースを待つタッチパネルと豊富なキースイッチを搭載した操作性の良いタッチターミナルです。

安全性を重視するロボット・自動機械等のオペレーションコンソールとして最適なものとなっております。



【第 1. 0 版】

2010年10月28日

株式会社 **ダイナックス**

〒183-0055 東京都府中市府中町 1-12-7 センタービル TEL:042-360-1621  
 〒558-0041 大阪府大阪市住吉区南住吉 1-19-1 TEL:06-6606-4860

**DYNAX CORPORATION**

1-12-7-1001 FUCHU-CHO, FUCHU-SHI, TOKYO JAPAN FAX:042-360-1837  
 1-19-1 MINAMISUMIYOSHI, SUMIYOSHI-KU, OSAKA JAPAN FAX:06-6606-5160

## 【主な仕様】

◇上位リンクプロトコル(通信速度：MAX56Kbps)によるコントローラとの通信

- ◇ディスプレイ
- ・グラフィック表示：240×320ドット
  - ・テキスト表示：30行×40桁(半角表示の場合)
  - ・TFTカラー表示

◇スイッチ

- ・プッシュロック式非常停止スイッチ(工業用ロボットターミナルとして使用可能)
- ・3ポジションイネーブルスイッチ( TT6-3のみ)

米国のロボットANSI/RIA15.06に規定されており、スイッチを放した状態でOFF、中間位置まで押し続けているとON、さらに強く押し込むとOFFになる3つの状態を持つ非常事態の人間の行動を考慮した安全性の高いスイッチとなっています。

◇電源：24V 消費電流：0.15A ◇ケーブル長：2m

◇寸法：TT6：205(W)×166(H) ケーブルタイプ

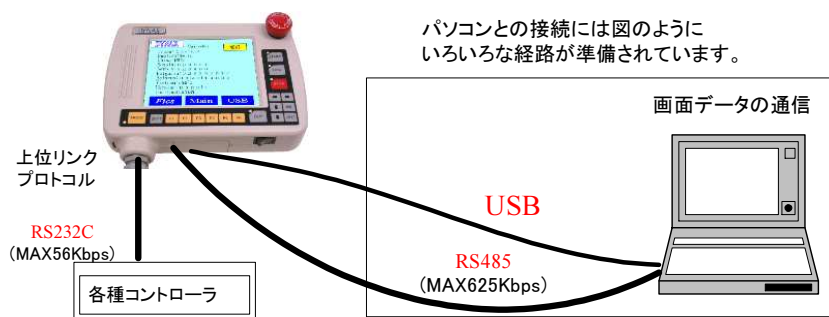
TT6/S：221mm(W)×172mm(H)×55mm(D) 据付タイプ

## 【オプション】

◇セレクトスイッチ：サーボON/OFF, 主電源ON/OFF等各種用途に使用可能

◇ケーブル長変更

## 【接続形態】



## 【コネクタ表】御要望によりケーブルを製作します。

下記信号及びコネクタを取捨選択する事が出来ます。

下記①②③は一例です。

### ①Dsub 25 ピンタイプ

ケーブル側コネクタ：17JE-23250-02(D1) <DDK>

1, 2, 14, 15ピンは TT6-3のみ 7, 8, 19, 20ピンはオプション

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	3pos. 1	OUT	14	3pos. 1 COM	OUT
2	3pos. 2	OUT	15	3pos. 2 COM	OUT
3	NC	-	16	SIG GND	-
4	LAN SD+	OUT	17	LAN SD-	OUT
5	LAN RD+	IN	18	LAN RD-	IN
6	NC	-	19	EMG2	OUT
7	SW1(select SW)	-	20	EMG2 COM	OUT
8	SW1 COM	-	21	+24V	IN
9	NC	-	22	+24V GND	-
10	232RXD	IN	23	FG	-
11	232TXD	OUT	24	EMG1	OUT
12	NC	-	25	EMG1 COM	OUT
13	SIG GND	-			

### ③Dsub 9 ピンタイプ

ケーブル側コネクタ：17JE-23090-02(D1) <DDK>

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	FG	-	6	232DTR	OUT
2	232TXD	OUT	7	NC	-
3	232RXD	IN	8	+24V GND	-
4	232DSR	IN	9	+24V	IN
5	GND	-			

### ②Dsub 15 ピンタイプ

ケーブル側コネクタ：17JE-23150-02(D1) <DDK>

7, 8, 14, 15ピンは、TT6-3のみ

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	FG	-	9	+24V	IN
2	232TXD	OUT	10	+24V GND	-
3	232RXD	IN	11	NC	-
4	NC	-	12	NC	-
5	SIG GND	-	13	NC	-
6	232DTR	OUT	14	3pos. 2	OUT
7	3pos. 1	OUT	15	3pos. 2 COM	OUT
8	3pos. 1 COM	OUT			

## 【RS485専用コネクタ】：本体側面カバー内

画面データのローディング用に便利です。

本体側コネクタ：RDEF-9P-LNA <ヒロセ>

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	NC	-	6	NC	-
2	NC	-	7	485+	IN/OUT
3	NC	-	8	485-	IN/OUT
4	NC	-	9	+5V	OUT
5	GND	-			

【USBコネクタ】：本体側面カバー内

本体側コネクタ：Aタイプ メス  
画面データのローディング用や、USBメモリから接続しているコントローラやドライバにパラメータをダウンロード又はアップロードするのに便利です。



《TT6/S コネクタ表》据付タイプです。

【RS232C/422インタフェースコネクタ】

[RS232/422] 17JE-13090-02 (D8A) (DDK)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	NC	-	6	DSR/422RD-	IN/IN
2	RXD/422RD+	IN/IN	7	NC	-
3	TXD/422SD+	OUT/OUT	8	NC	-
4	DTR/422SD-	OUT/OUT	9	NC	-
5	GND	-			

【LAN:RS422】

[LAN] PHDR-10VS, BPHD-001T-P0.5 (JST)

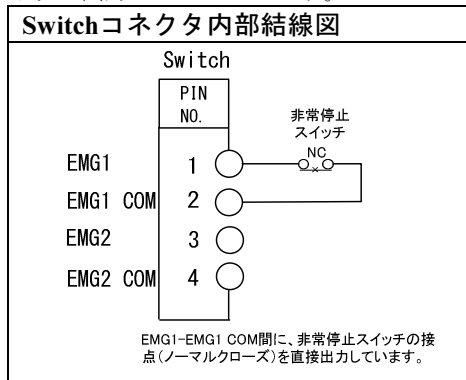
ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	SD+	OUT	2	SD-	OUT
3	422GND	-	4	NC	-
5	RD+	IN	6	RD-	IN
7	422GND	-	8	NC	-
9	NC	-	10	NC	-

【Switch:スイッチ出力】

[Switch] HIF3BA-10D-2.54R (ヒロセ)

ピン	信号名	IN/OUT	ピン	信号名	IN/OUT
1	EMG1	OUT	2	EMG1 COM	OUT
3	EMG2	OUT	4	EMG2 COM	OUT
5	DeadMan1	OUT	6	DeadMan1 COM	OUT
7	DeadMan2	OUT	8	DeadMan2 COM	OUT
9	SelectSW1	OUT	10	SelectSW1 COM	OUT

標準は、EMG1-EMG1 COM間に非常停止スイッチの接点（ノーマルクロース）を直接出力しています。その他のスイッチ出力はオプションです。



【制御電源】

[24V] 端子台 M3セムスネジ用

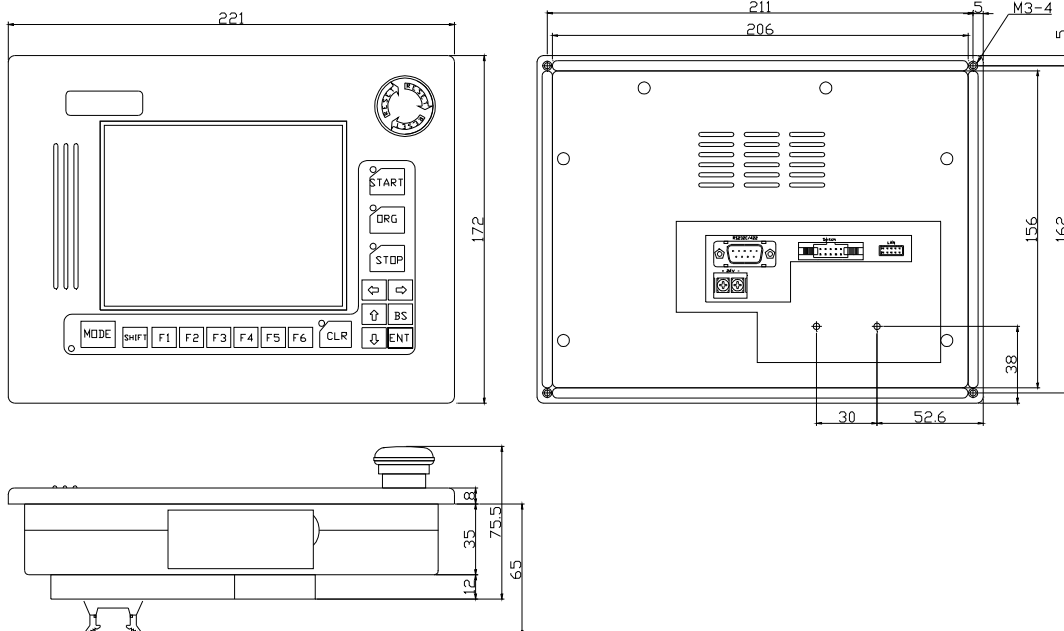
ピン	信号名	IN/OUT
+	+24V	IN
-	0V	-

《TT6/S バックパネル図》

バックパネルに分岐基板[JCT-TT]が組み込まれています。



【TT6/S 取付図】



## 《System Menu 画面》

System Menu では、TT6 の通信関連、LCD 関連のパラメータ設定、及び USB メモリによるシステム管理を行うことができます。

TT6 System Menu初期画面	キー操作/説明
<pre> == TT6 Ver.2.10 ==  &lt;F1&gt; Touch Panel Adjust &lt;F2&gt; Setup &lt;F3&gt; Font &lt;F4&gt; Communication &lt;F5&gt; USB MEMORY SYSTEM &lt;F6&gt; TEST  &lt;CLR&gt; QUIT  2010.09.01                     </pre>	<p>TT6 のバージョン番号が表示されます。</p> <p>F1: タッチパネルのキャリブレーションを行います。  F2: バックライト設定、キークリック、ブザー音の設定を行います。  F3: フォント文字を表示します。  F4: RS232C のパラメータ等通信関連の設定を行います。  F5: USB メモリファイル管理画面  F6: 色の確認、キー入力のテストを行います。</p> <p>CLR: TT6 System Menu を終了しオンライン（上位リンク通信モード）に戻ります。</p> <p>TT6 のファームウェアの日付が表示されます。</p>

## 《USB メモリファイル管理画面》

TT6 に USB メモリを接続して、*WinFics*、*WinPLC*、*WinPANEL* 等のターゲットシステムとのデータのやりとりが出来ます。パソコンを現場で使用せず、USB メモリによりデータの更新・保存を行うことが出来ます。

又、通常パソコンを使用して *WinLoader* で行う、ターゲットシステムのファームウェアの更新やバージョン確認・データの保存等を USB メモリのみで行うことが出来ます。

TT6 画面	キー操作/説明
<pre> === USB MEMORY SYSTEM ===  &lt;F1&gt; WinPANEL/Font Data &lt;F2&gt; WinFics Data &lt;F3&gt; WinPLC Data &lt;F4&gt; WinAtom Data &lt;F5&gt; Setting          DIR      DYNAX                         DATE      10/09/01                         TIME      17:36:09                         USB TIMER  50(100msec)  &lt;F6&gt; Winloader Files &lt;Shift+F1&gt; Log Data &lt;Shift+F5&gt; DIR Select &lt;CLR&gt; MENU                     </pre>	<p>F1: WinPANEL/Font データの TT6 へのロードを行います。  F2: WinFics データのロード/セーブを行います。  F3: WinPLC データのロード/セーブを行います。  F4: WinAtom データの Atom へのロード/セーブを行います。  F5: 日付/時間（ファイル保存の際の日時となります。）、フォルダ名、USB メモリ初期化時のタイマーの設定  F6: Winloader の処理を行います。  Shift+F1: アラーム/操作履歴のログデータを USB メモリに保存します。  Shift+F5: フォルダ名を選択するウインドウが表示され、アクセスするフォルダを選択出来ます。  CLR: TT6 System Menu 初期画面へ戻ります。  （ユーザ画面から入ってきた場合はその画面へ戻ります。）</p>